

Blank box for the candidate number.

一、次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

日本に滞在している外国人を何人か知っているが、短期間で日本語を可なり自由に話せるようになる人と、何年たってもさっぱり上達せず、片言交りのAがそのまま固まってしまったような人もいる。

これは逆に日本人が外国へ出掛けて暫く滞在している場合でも同じだろうと思う。三十年以上ドイツに住んでいながらドイツ語を全く話せない人もいて、奥さんが通訳をしている人もいる。

唯Bを沢山憶えるだけならば、そのための方法がいろいろあって、努力をすればそれなりの効果があるかも知れない。然しオオゼイの人の前で話をするとなると、努力だけではダメのようである。

日本に滞在している外国人達の弁論大会が毎年行われているが、そういう大会が行われるようになってまだ間もない頃に、⑦サソわかれて聴きに行ったことがあった。出場の資格や条件がいろいろあって、長く日本にいて餘り流暢に話の出来る人は出場出来ない。そして何人かの審査する人によって優劣が決められ、賞が与えられる。

私は最後までいて④審査の結果が発表されるのを聞いたが、①自分の豫想していた順位とは大分狂いがあった。堂々と淀みなく、正確に発音している人が大体上位を占めたが、私は、言葉は時々つかえるようなことがあっても、自分の考えていることを正直に歪めずに聴衆に伝えようとしている努力が感じられる人の方を上位に入れたかった。

弁論大会のためにたっぷり準備をし、実際に声を出して何度も練習すれば、一応上手に話せるようにはなろうけれども、そこにその人が切実に考えている内容が感じられなければ、それは演技に終るように思えた。

それでは②雄弁とはどういうことなのだろうか。これは未だに私にはよく説明出来ない。自分の本心を巧妙に④隠せるようになれば、そして心にもないことを胸を張って言えれば、雄弁家になれるということも考えられる。

(『雄弁家』 串田 孫一)

問一、Ⅱ線部の⑦④のカタカナを漢字に、漢字はひらがなに直しなさい。

Vertical grid for question 1 with circled numbers 7, 1, 7, 4, 4.

問二、Aにあてはまる最も適当な言葉を次から選び、記号で答えなさい。

- (ア) ドイツ語 (イ) 英語 (ウ) 日本語 (エ) フランス語

Blank box for question 2 answer.

問三、Bに当てはまる語を本文中から漢字二字で抜き出さなさい。

Blank box for question 3 answer.

問四、Ⅰ線部①「自分の豫想していた順位」について各問いに答えなさい。

- (1) 何の大会の順位のことか。答えなさい。

Blank box for question 4(1) answer.

- (2) 筆者はがどのような人が上位に入ると豫想していたか。本文中から四十字以内で答えなさい。

Large grid for question 4(2) answer.

問五、Ⅰ線部②「雄弁」とあるが、「雄弁」とその対義語である「訥弁」の意味として適当なものを次から選び、それぞれ記号で答えなさい。

- (ア) 人々の前で意見を述べて論ずること (イ) 話がうまくよくしゃべること (ウ) 説得力をもって力強く話すこと (エ) 話し方がなめらかでないこと

Table with columns for '雄弁' and '訥弁' for question 5.

二、次の古文を読み、後の問いに答えなさい。

鼠の、女をまうけて、①天下にならびなき婿をとらんと、おほけなく②思ひくはだて、日天子こそ世を照らし給ふ徳、めでたけれと思ひて、朝日の出で給ふに、「女をもちて候ふ。みめかたちならかに候ふ。まゐらせん。」と申すに、「我は世間を照らす徳あれども、雲に③あひぬれば光もなくなるなり。雲を婿にとれ。」と、仰せられければ、誠にと思ひて、黒き雲の見ゆるにあひて、このよし申すに、「我は日の光をもかくす徳あれども、風に吹きたてられぬれば、何にてもなし。風を婿にせよ。」と④言ふ。さもと思ひて、山風の吹けるに向きて、このよし申すに、「我は雲をも吹き、草木をも吹きまびかす徳あれども、築地にあひぬれば力なきなり。築地を婿にせよ。」と言ふ。げにと思ひて、築地にこのよしを言ふに、「我は風にて動かぬ徳あれども、鼠に掘らるる時、たへがたきなり。」と、言ひければ、さては、鼠は何にもすぐれたるとて、鼠を婿にとりけり。

(注)・まうけて―授かつて　・ならびなき―比べるものがない　・おほけなく―身分不相応に　・日天子―太陽
 ・ならかに―ほどよさま　・築地―土でつくった塀　・さては―それならば　(『沙石集』 作者不明)

問一、〷線部⑦⑧を現代仮名づかいに直し、すべてひらがなで書きなさい。

⑦
⑧
⑨

問二、〷線部①「天下にならびなき婿をとらん」について各問いに答えなさい。

(1) 現代語訳しなさい。

(2) 誰がこのように思ったのか。適当なものを次から選び、記号で答えなさい。

- (ア) 風　(イ) 築地　(ウ) 鼠　(エ) 日天子　(オ) 雲

問三、鼠が最初に娘の婿にしようと考えたのは誰か。答えなさい。

三、次の〷線部の漢字の読みをひらがなで答えなさい。

- ①野球の練習に励む。　②信仰の自由が保障される。　③学園祭を実施する。　④不滅の金字塔。

①
②
③
④

四、次の〷線部のカタカナを漢字で答えなさい。

- ①パソコンのソウサを行う。　②ゴウカな賞品をもらう。　③クマにソウグウした。　④完璧なソチを行う。

①
②
③
④

五、次の①④の四字熟語から間違っている漢字を答えなさい。また、その漢字を正しく直しなさい。

- ①質疑応当　②意気消珍　③最色兼備　④擬心暗鬼

①	正	誤
②	正	誤
③	正	誤
④	正	誤

六、次の①④の語が対義語になるように□からひらがなを選び、□に漢字に直して答えなさい。ただし□に入る漢字は一字のみとする。

- ①統一　↑↓　分□　②閉鎖　↑↓　□放　③容易↑↓　□難　④邪悪　↑↓　□良

こん　・　れつ　・　かい　・　ぜん

①
②
③
④